



町のすがた

(7月1日現在)

人口	男	3,308人(+2)
	女	3,518人(+3)
	計	6,826人(+5)
世帯数		1,653(+2)
()は6月1日との比較		

第232号
毎月15日発行
定価1部20円

昭和62年7月15日
発行 新潟県三島郡三島町役場
☎(0258)(代)42-2221
印刷 長岡市 総合印刷 KK中 越

高生産性農業をめざして
中部農協カントリーエレベーター竣工



大字瓜生地内に昨年7月から建設が進められてきたカントリーエレベーターは今年の3月に完成し、去る6月12日に竣工式が挙行されました。
本施設はこの秋から稼動し、水田農業確立対策に対応し、コスト低減による高生産性農業の確立さらには良質米の生産基地として、地域農業の振興発展が期待されています。



老齢福祉年金
証書の提出を

福祉年金の支払いを受けたら、年金証書を提出しましょう。

老齢福祉年金の受給者は毎年八月期(四月・七月分)の支払いを受けましたら、役場の年金係に国民年金証書を提出して、所得の状況などの審査を受けることになっていきます。
審査の結果支給することが決まると、証書にその年の八月から翌年の七月までの向う一年間に支払われる年金額を、記入してお返しします。
証書の提出が遅れますと審査に手間どり、十一月の支払期に間に合わないこともあります。
老齢福祉年金を受けている方は八月期の支払いを受けましたら、証書は郵便局の窓口へ提出してください。

国民年金はこんなとき
こんな年金が受けられます

国民に共通の基礎年金を支給するという、新年金制度が昨年四月からスタートし、だれもが六十五歳になれば老齢基礎年金が受給できることになりました。国民年金制度には、老齢基礎年金だけでなく、若くして障害者になったとか不幸にして一家の大黒柱をなくした等の場合次のような給付もあります。
◆障害基礎年金…障害基礎年金は国民年金に加入している間に病気やケガをして障害者となった人が保険料納付要件を満たしていれば受けられます。
原則として、国民年金加入者が障害者になったときに支給するのですが、六十歳以上で加入をやめたあとでも、六十五歳前なら支給されます。また、二十歳前に障害者になった人は、二十歳に達したときから障害基礎年金が支給されます。ただし、年金を受ける本人に一定の所得があるときは、年金の支給が停止されます。
◆遺族基礎年金…遺族基礎年金は、国民年金に加入している人(保険料納付要件を満たしている人)が亡くなり、その人に生計を維持されていた子のいる妻、または、子が受けられます。
◆寡婦年金…寡婦年金は、国民年金に第一号被保険者として加入した人が、老齢基礎年金を受けるときの死亡した後に死亡したとき、死亡した人と十年以上婚姻関係にあった妻に、六十歳から六十五歳まで支給されます。ただし、死亡した夫が、障害、老齢基礎年金を受けていたときは寡婦年金は受けられません。
◆死亡一時金…死亡一時金は国民年金に第一号被保険者として加入し、保険料を三年以上納入した人が、老齢・障害基礎年金等を受けずに死亡したときにその遺族が受けられます。



ひろば ⑤

ダンス教室 PART 2

去る六月十四日、町ダンスクラブによる教室打上げのパーティーが町体育館で行われました。当初の予想を上回り、郡内愛好者、三条見附方面からも、新聞等で多数参加され、約六十名の大盛況。パーティー終了後も、講習会参加の方々から、また講習会のつどいを開いてほしいとの要望もあり、ダンス熱が広がっていることを感じた一日でした。



俳句

田草取る人の稀なる谷うつき
夏の朝朝刊バサッと目覚めけり
草刈りて風ゆきわたる山田かな
暑の花つむ音だけの登下がり
缶けりの子等のしぐさや青田風
梅雨寒の布団にひびく雨んだれ
娘の波知らぬ振りせり合歡の花
子燕の口を揃ひて親を待つ
アパートの同じ窓なり釣忍
草取りし体をころと畳かな
暮るるまで間のあり青田指導会
七月の赤子はそのいろとして眠る
栗の花母の手作り穂増へし



今月の納税

- * 固定資産(都市計画)税 第二期分
- * 国民年金保険料 七月分
- * 国民健康保険税 七月分
- * 水道料 七月分
- * ガス料金 七月分

あなたの一票で築くよい町政

《町議会議員一般選挙》

投票日 8月9日

午前7時から
午後6時まで

八月九日は、町議会議員一般選挙の投票日です。この選挙はこれから四年間、私たちの代表として、直接町政に参加する人を選ぶ大切な選挙です。みなさんが日頃もっている町政への関心をこの選挙で生かし、自覚と良識のある一票を投じましょう。

- ◇告示日 八月四日(火)
- ◇投票日 八月九日(日)、午前七時から午後六時まで
- ◇投票のできる人 満二十歳以上で引き続き三か月以上三島町に住所を有し選挙人名簿に登録されている人は選挙権があります
- ◇転入してきた人 他の市町村から転入してきた人で昭和六十二年五月三日以前に転入届をし、引き続き三島町に住んでいる人は投票できます
- ◇転出した(する)人 選挙人名簿に登録されている人が八月八日までに転出した場合は投票できません
- ◇二十歳になる人 昭和四十二年八月十日までに生まれた日本国民で、昭和六十二年五月三日以前から三島町に住んでいる人は投票できます
- ◇入場整理券を忘れたら 入場整理券は家族のものと同
- ◇不在者投票 選挙当日(八月九日)旅行や出張など、やむを得ない用務で投票所へ行けない人または病気や出産などで指定されている病院等に入院されている人は前もって不在者投票ができます
- ◇投票のできる期間 八月四日から八月八日まで毎日午前八時三十分から午後五時まで不在者投票ができます
- ◇投票所 三島町役場 分館第一研修室(一階)
- ◇投票の手続き

●郵便による不在者投票ができる人

障害の範囲	障害の種類	備考	
・身体障害者手帳をお持ちの人で…	両下肢障害 体幹の障害 移動機能障害	1級もしくは2級	である者として記載されている人
	心臓障害 じん臓障害 呼吸器障害 ぼうこう障害 直腸障害 小腸障害	1級もしくは3級	
・県知事が証明した人	障害の程度が上記に該当する人		
・戦傷病者手帳をお持ちの人で…	両下肢障害 体幹の障害 心臓障害 じん臓障害 呼吸器障害 ぼうこう障害 直腸障害 小腸障害	特別項症から第2項症 特別項症から第3項症	までである者として記載されている人
	障害の程度が上記に該当する人		
・県知事が証明した人	障害の程度が上記に該当する人		

不在者投票所において「投票用紙及び不在者投票用封筒交付請求書兼宣誓書」に記入して投票して下さい。尚、その際印鑑を忘れず、公職選挙法により不在者投票ができませんと指定されている病院等に入院中の方も投票できませんので、早めに病院長などに申し出て下さい。

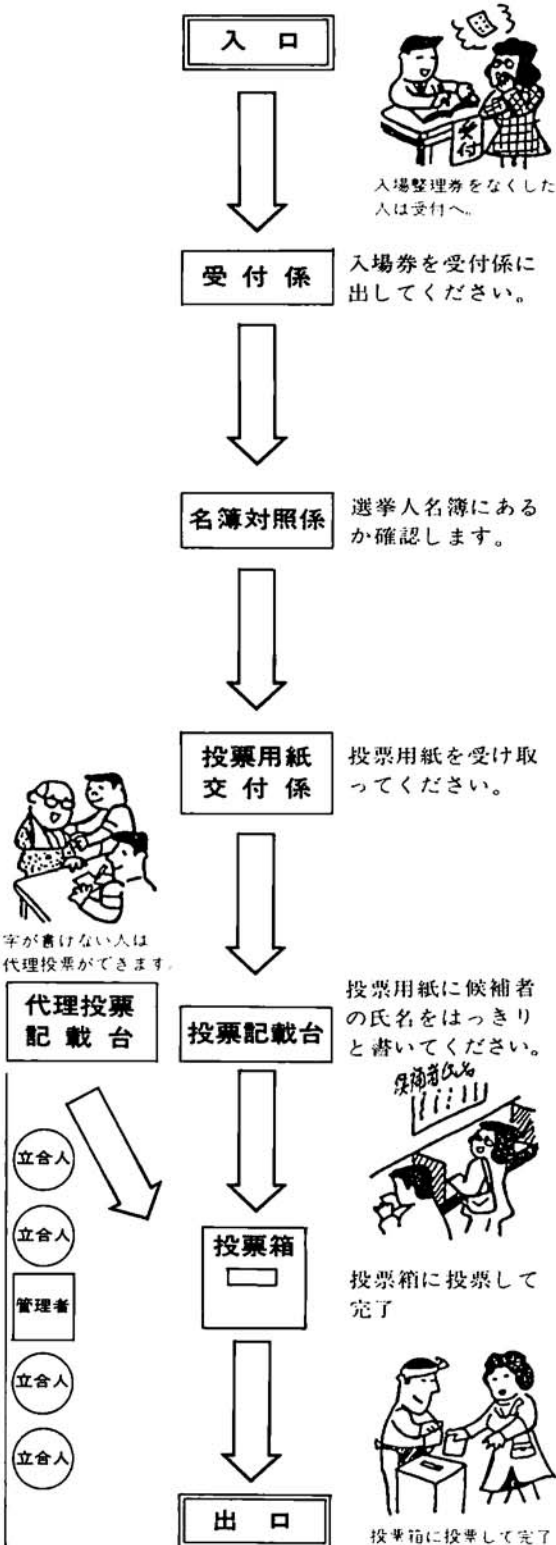
◇郵便による不在者投票 からだか不自由な人のために郵便による不在者投票があります。この郵便による不在者投票ができる人(自宅に投票用紙に書いて選挙管理委員会へ送る方法)は、選挙人名簿に登録されている人で次の表に該当する人です。

◇無効投票 せっかく投票しても、貴重な一票を無駄にしては何にもなりません。私たちの代表を選ぶために候補者の氏名をきちんと書きましょう。

◇無効投票例) 候補者の誰を書いたかわからないもの。 候補者以外の氏名を書いたもの。 候補者の氏名を二人以上書いたもの。 候補者の氏名のほかに余計なことを書いたもの。

◇開票 開票は即日開票で午後七時から三島町体育館で行う予定です。ただし、開票参観人は三島町の選挙人名簿に登録されている人に限ります。尚、開票管理者の指示に従わない人は開票会場に入れません。

投票の順序は



入場整理券をなくした人は受付へ。



字が書けない人は代理投票ができます。



投票箱に投票して完了



投票箱に投票して完了

近藤佐太郎さんに表彰状

町の教育委員長を務めていらっしゃる近藤佐太郎さんが、この度全国市町村教育委員会連合会長より表彰されました。近藤さんは昭和五十一年から十年間という長い間町の教育委員を務められ、町教育の振興に尽力されており、今回の表彰状はこのご労苦に対して贈られたものです。

○一般寄付

待ちに待った「三島まつり」まであとひと月、楽しい祭りへと準備が進められています。さて、まつりの華はやはり、夏の夜空を彩る花火です。昨年の大花火大会は、町民の皆様から多くの寄付をいただき、超特大のすばらしいスターマインで有終の美を飾ることができましたこと心から厚くお礼を申し上げます。

今年も、この花火にふるさとの情熱を込め、三島町民の心を一つにまとめて打ち上げる「町民大花火」を次のように計画していますので町民の皆様のご協力をお願いします。

◇打ち上げ日 八月十六日(日)、大花火大会のプログラムの中で。

◇寄付金について

仕掛け 十万円以上
スターマイン 六万五千円以上
十号 三万八千円
七号 一万七千五百円
五号 八千五百円
四号 五千五百円

なお大花火大会についての問い合わせは、役場産業課内三島まつり委員会へどうぞ。

(☎ 四二二二二二)

祭

三島まつり

町民の心意気を花火にたくして

去る六月十八・十九日の両日、昭和六十二年第三回三島町議会定例会が開催され、条例の改正や補正予算などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

条例等関係

- ◆三島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- ◆災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆三島町議会委員会条例の全部を改正する条例について
- ◆三島町議会会議規則の全部を改正する規則について
- ◆財産の無償譲渡について
- ◆特別養護老人ホーム「みしま園」の駐車用地に充てるため大字宮沢字長坂地内の土地を

補正予算関係

- ◆昭和六十二年三島町一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三千五百六十八千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ十九億二千七百三十三千円とする。

◆昭和六十二年三島町老人保険特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ千六百五十三万五千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ三億九千四百四十九万四千円とする。



第一回定例会 補正予算など審議

去る六月十八・十九日の両日、昭和六十二年第三回三島町議会定例会が開催され、条例の改正や補正予算などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

条例等関係

- ◆三島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- ◆災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆三島町議会委員会条例の全部を改正する条例について
- ◆三島町議会会議規則の全部を改正する規則について
- ◆財産の無償譲渡について
- ◆特別養護老人ホーム「みしま園」の駐車用地に充てるため大字宮沢字長坂地内の土地を

補正予算関係

- ◆昭和六十二年三島町一般会計補正予算
- 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三千五百六十八千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ十九億二千七百三十三千円とする。
- ◆昭和六十二年三島町国民健康保険特別会計補正予算

広報カレンダー

Calendar table with columns for date (7月 to 31日) and events (e.g., 早朝ランニング, 町民体育祭, 三島まつり).

昭和六十二年年度の国民健康保険税が決まりました
四月から六月分までの保険税につきまして、前年度の所得を参考に...

税金の減額
一定の基準額以下の所得の世帯について、六割又は四割が減額されます。
その他
本算定以後、住民税所得割額及び被保険者数に変更がない場合...

テレホンサービス (7~8月分)
くらしのダイヤル (025) 285-7000
紫外線と日焼け 7月20日~7月27日
夏の省エネルギー 7月27日~8月3日

保健行事のおしらせ
対象 内容 日時 会場
61.9~10月出生児 乳児相談 (9~10カ月) 7月24日(金) 受付9:15~9:45 福祉センター



水の日(8月1日)
水の週間(8月1日~7日)

お知らせ

三島町役場 42-2221(代)
日吉支所 46-2049
ガス企業団 42-2671
水道企業団 72-2259
斎場組合 72-2572
火事・救急 119

成人式(八月十五日)
記念講演 宇佐美彰朗氏

期日 八月十五日(土)
時間 午前九時 開式
会場 町体育館
対象者 昭和四十一年四月二日から昭和四十二年四月一日までに生まれ、三島中学校卒業、もしくは現在三島町に在住の方。

講師経歴

昭和18年、吉田町(西蒲)生まれ
主な優勝マラソン大会
・毎日マラソン(S49年より3連覇)
・メキシコオリンピック(S43)
・ミュンヘンオリンピック(S47)
・モントリオールオリンピック(S51)第3位
フルマラソン41回出場
すべて完走

一般記念講演

町民の皆様の多数のご来場をお待ちしています。
午前10時30分より

町民体育祭

会場: 脇野町小グラウンド
日時: 7月26日(日) 午前8時30分~午後4時40分

プログラム

- 午前部
1. ゆうぎ
2. ビン立て玉入れ競争
3. 演技(鼓笛隊)
4. 中学生リレー
5. 玉入れ(一部)
6. ゲートホールレース
7. 障害物リレー
8. 二人二脚レース
9. 大玉送り
午後部 (1時より)
1. おどり
2. 満水レース
3. 消防演技
4. 小学生リレー
5. 玉入れ(二部)
6. 心を合わせて
7. 綱引き
8. 男女混合リレー
9. 1,500m競争

赤い羽根号が配置されました

毎年10月に皆さんから大変ご協力をいただいております共同募金で、このたびの共同募金会から三島町社会福祉協議会に「赤い羽根号」(トヨタカラーバン1,500cc)が交付されました。
三島町では、先月社会福祉協議会を法人化して、地域福祉の充実を目指しておりますが、このたびの交付は法人化に伴うもので、今後はこの車輛を福祉向上のため有効に使用して参ります。

毎年7月は「社会を明るくする運動」月間

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。
次代を担う少年を非行から守り、非行に陥った少年の立ち直りを助けるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。
◎愛の協力募金にご協力をお願いします。
毎年「社会を明るくする運動」月間に、「愛の協力募金」をお願いしておりますが、今年も例年のように一世帯当たり300円程度、区長・町内会長さんを通じてお願いいたしますので、ご協力下さるようお願いいたします。

サマージャンボ宝くじ (市町村振興宝くじ)
この宝くじの収益金は、全国の市区町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。1等5,000万円、前後賞とあわせて8,000万円。さらに特別賞有り。
○予約申込期間 7月15日(水)~7月24日(金)
○予約申込先 全国の宝くじ売場「予約券」交付中
○官製往復ハガキで「〒100 東京中央郵便局留置第一勧業銀行宝くじ部」へ。書き方...往信ハガキの表面に申込先、申込人の郵便番号、住所氏名を記入し、横に「宝くじ」と赤色で書き、四角で囲む。裏面に「サマージャンボ」とだけ記入。返信ハガキの表面には、申込人の郵便番号、住所、氏名を記入のこと。

夏の交通事故防止運動 7月21日(火)~8月20日(木)
シートベルト、ヘルメットの正しい着用
飲酒運転の追放
横断事故の防止